

「第38期クリーンライフみのりの箱募金」による寄付金 配分先一覧

都県名	施設名	業種	代表者名（敬称略）	助成額（円）	用途内容
茨城	吾が家	自立援助ホーム	大橋 達也	50,000	毎日の食事で使用している炊飯器が老朽化しているため、支障をきたす前に更新し生活環境の維持を図るとともに、生活訓練の中で自分たちが調理した食事を楽しくとることで生活の充実を図る。
栃木	抛り所えん (NPO)とちぎ障害者労働 自立センターゆめ	就労継続支援B型	理事長 佐藤 賢二	50,000	体調が優れない利用者が静養できるよう相談室にソファを設置しているが、20年以上経過したもので破損もあるため、新しいソファを購入してゆっくりと静養できるようにする。
群馬	un chat (アンシャ)	その他の社会福祉を 目的とする事業 (オルタナティブ スクール)	代表理事 倉嶋 仁美	50,000	学習用物品として、ノートパソコン、イーゼル、ホースリールを購入する。
埼玉	(NPO)福祉作業所ひばり園 ひばり園	生活介護	代表理事 荒井 一夫	105,000	現在、4台の送迎用車両で16名を送迎しているが、車内で密になりやすい状況のため、感染症対策として車内に設置できる空気清浄機を購入したい。
	(NPO)なのはな 放課後等デイサービス なのはな	放課後等 デイサービス	代表理事 佐藤 光雄	45,000	現在施設を利用している障がい児の中にてんかん発作を起こす利用者が4名ほどいることから、発作時に安全に移動させるための車椅子を購入したい。
千葉	特別養護老人ホーム 望みの門紫苑荘	介護老人福祉施設	理事長 木下 宣世	50,000	施設で使用している車椅子は肘跳ね上げ機能がついていないものが多く、移乗介助時の職員の負担になっている。車椅子使用の人数も増えているため、必要数の確保、利用者・職員の負担軽減を目的に多機能型車椅子を2台購入したい。
東京	(福)新宿あした会 新宿第二あした作業所	就労継続支援B型	事業所長 平内 崇	170,000	自主製造品であるパウンドケーキ製造用に7台のキッチンエイドミキサーを使用しているが、内2台が稼働しなくなった。5台になったことで明らかに製造時間がかかるようになったため、現在の販売数、売り上げや利用者の工賃を維持する目的でミキサーを購入したい。
	(福)せたがや榎の木会 喜多見夢工房	就労継続支援B型	施設長 二井 康文	130,000	窓も少なく比較的狭い室内で利用者および支援員が常に作業を進めているため、ほこりがたちやすく空気の循環が滞りがちな環境になっている。利用者の健康管理、特に感染症予防にむけて、空気清浄機を購入したい。
神奈川	第1カーサせせらぎ	共同生活援助	理事長 諸星 勝彦	200,000	平成20年の施設開設時に設置したエアコン2台が耐用年数を過ぎ、調子が悪くなってきている。利用者の快適な生活環境の維持のためにもエアコンの買い替えを行いたい。
合 計 9施設				850,000	